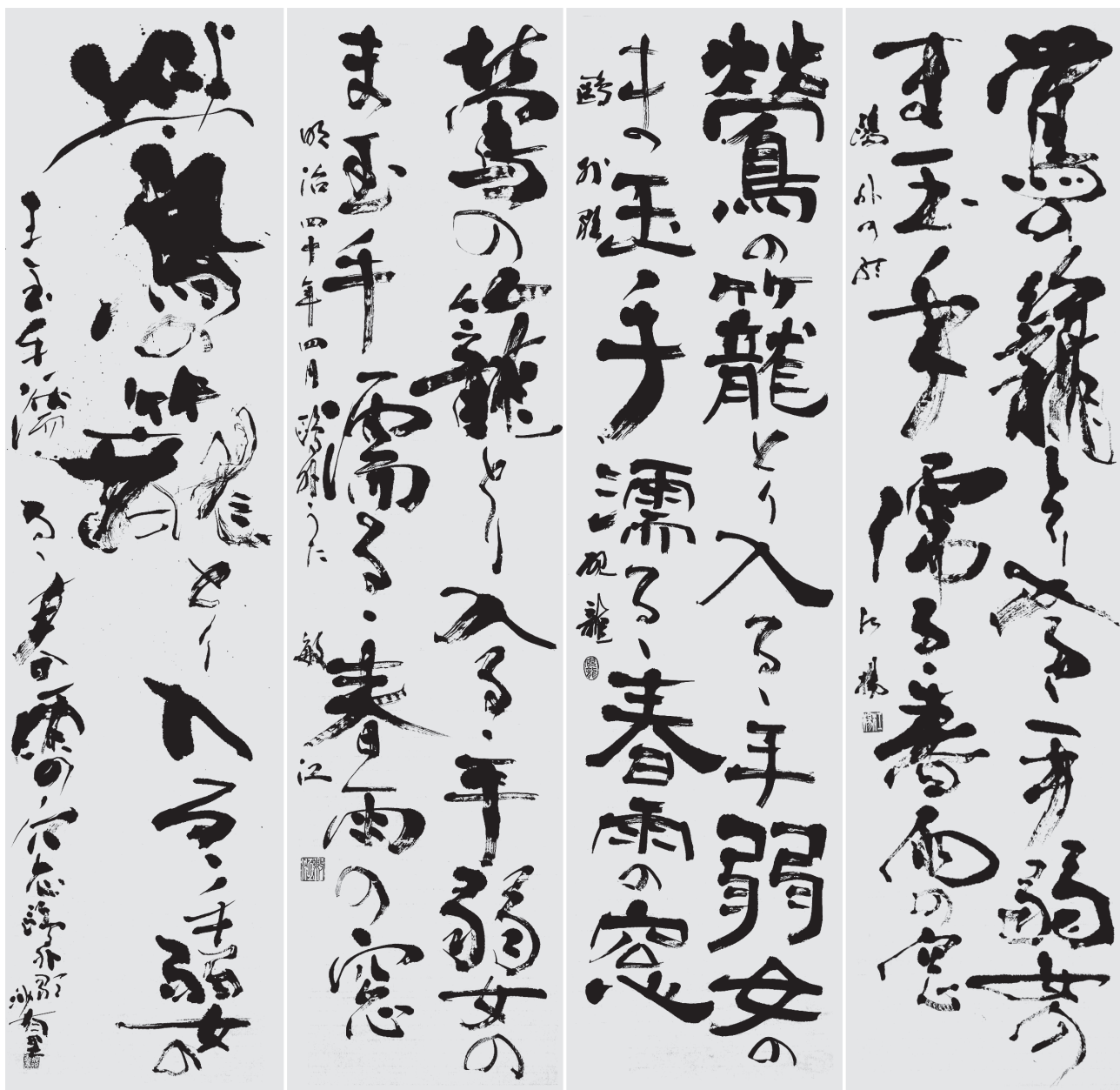


高野清玄先生選評



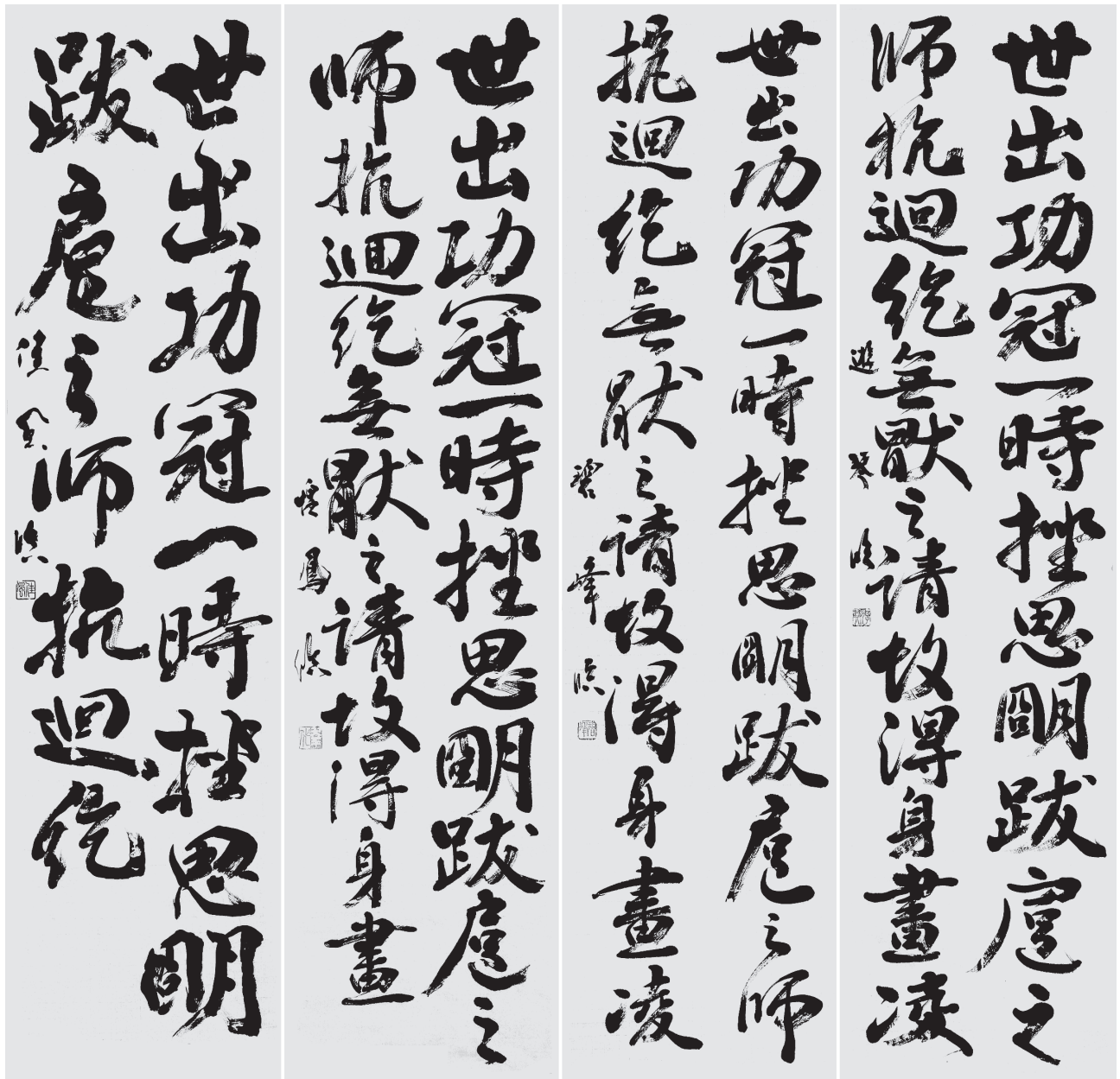
橘川 江楊 推選
潤渴強弱の配合の妙が素晴らしく行間の響き合いが美しい。滲みは潤いと艶やかであり、掠れは生き生きとして動きと生命力を表現している魅力的な佳品である。

熊倉 硯龍 推選
鷗亭先生の隸意ある参考作品をしっかりとした隸書の作品に仕上げられて漢字と仮名の調和がなされた。線が澄んでいて清々しく爽やかで明るい作品で心地よい。

佐藤 敏江 推選
筆の握りが柔らかいのか運筆が優しく線が滑らかで、流れる様な美しさに魅了される。細線と太線の取り合わせも巧みで、筆の浮沈開閉が自然に行われている。

吉川 沙有里 推選
大胆な構成の一作を取り上げた。「鶯」の線の細太の変化による潤と「籠」の思い切り筆をいじめての渴による見せ場。そして小書き部分が絶妙。落款苦しい。

江幡太瓏先生選評



※「：無厭之：」の「之」が抜けてしまった作品を二点写真版掲載に選出してしまいました。作品が良かったと言
事に免じお許しを頂きたいと思ひます。今後充分に気をつけて参ります。大変申し訳ありませんでした。(太瓏)

山村遊琴 推選
肉厚で向勢の争坐位を参考
作品の字数で最後まで見事
に書き切った。小さく、弱
くならず素晴らしい腕前だ。
各行に渴筆が入れば更に良
かったか。

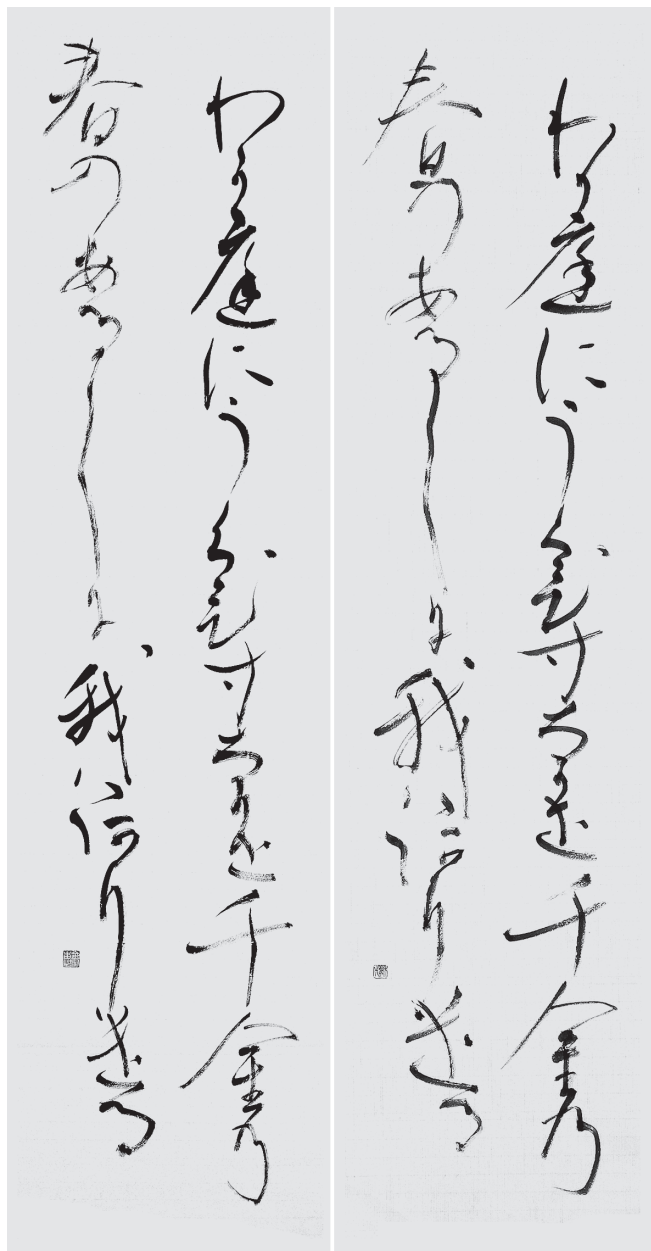
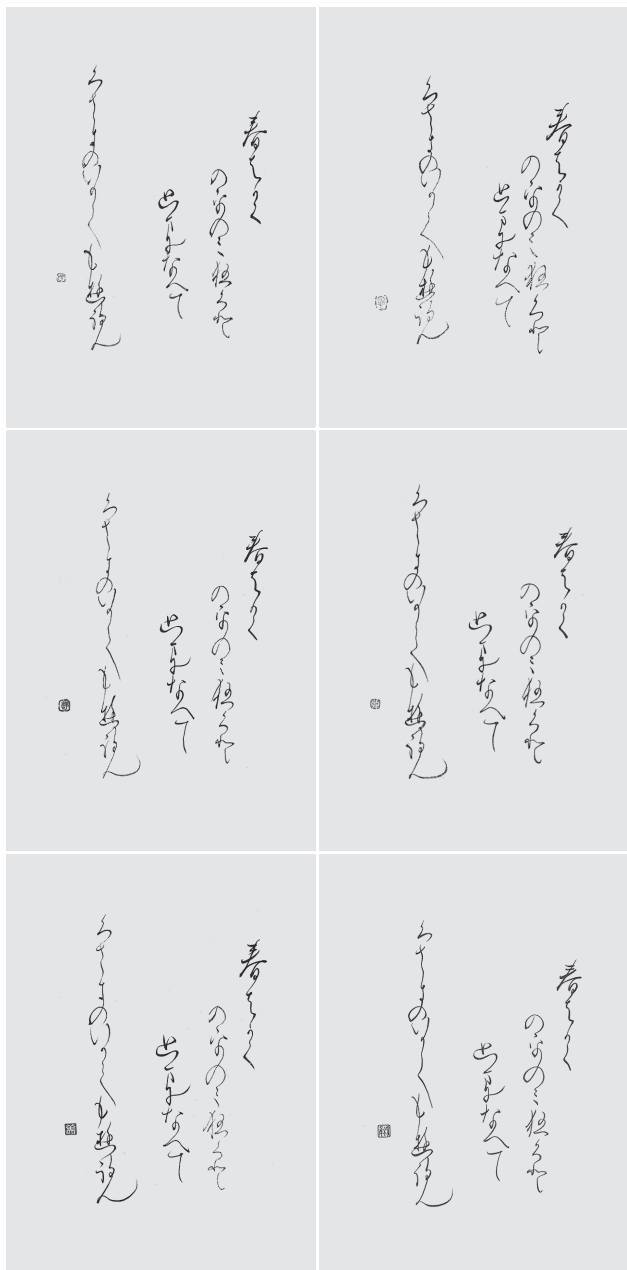
藤井碧峰 推選
各行の配字、潤渴、大小素
晴らしく品格があり清潔感
あり、白の美しい作品だと思
います。強いて一つあげ
れば争坐位にしては綺麗す
ぎた。粘りがもっと欲しい。

加藤惶鳳 推選
大小、太細、浮沈あり争坐
位の味を充分表現できてい
ると思ひます。「一時」の字
間はもう少し空けたかった
ですね。そして渴筆ももっ
と欲しかったですね。

下村佳風 推選
この字数も一つの正解と思
ひます。濃墨で粘っこい線
で素敵です。一行目の転折
もつと向勢を意識してみても
良かったかな。やはり筆
圧の変化と浮沈でしょうか。

露崎桂子先生選評

吉澤真理先生選評



松下晃子 八段
線質にうねりがあり、勁さを感じる安定感ある作です。日頃の真面目な臨書態度が窺えます。最後の「覧」の字形がやや狭く惜しい。次回作に期待。

吉村 都 準七
参考手本の意図をよく読み捉え、細部にわたり忠実に運筆されています。本帖のよどみないが強い線質をもう少し出せると更に奥深い作に。

牛島白蘭 五段
楽しく運筆されているおらかな線質で本帖の特色を捉えています。二行目、筆の浮沈の変化が少なく惜しい。墨量に留意してみよう。

中森憲子 師範
書き出しのリズム良く、よどみない線質で伸びやかな筆致です。潤渇の変化も自然で美しい。墨色がやや濃いと更に格調高い作となるでしょう。

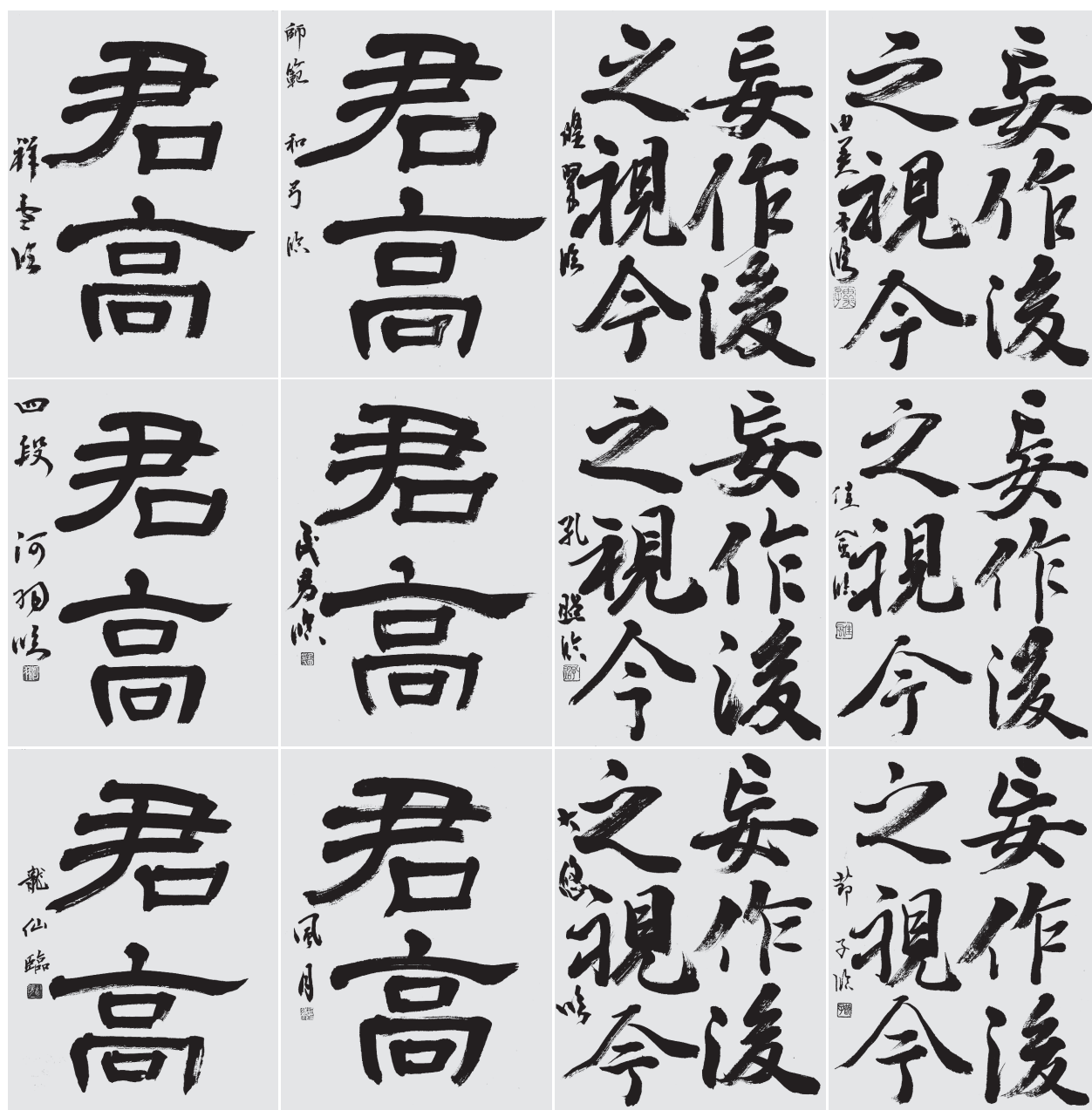
霜島卯水 師範
参考手本のよみとり深く、真面目な学びの姿が窺えます。後半、筆の浮沈がリズムに乗り魅力的な作品です。原帖の自由奔放さが加わると更に佳作となるでしょう。

林 溪舟 準師
伸びやかな運筆が魅力で、微妙な行の動きもよく捉えています。これに鋒先を駆使して線質に厳しさが加えられると更に原帖に近づくと良いでしょう。

金子 恵 推選
参考作品を丁寧に観とり、気負いのない書線が明るく生き生きとして墨色にも冴えがあります。左右の余白のバランスも程良く白の美しい作品です。

澤村和代 推選
紙面を大きく捉えた暢びやかな筆線が軽快に動き雄大な空気を感じます。字形の広がりやわらかな墨色と相俟って生命感溢れる作となりました。

藤田壽樹先生選評



前田由美子 師範
運筆の流れが自然で優雅な趣を醸し出している。その中にしなやかな強さもあり、実に堂堂とした完成度の高い作。落款も見事です。

池田煌翠 八段
堂々として自信に満ちた揺るぎのない筆致で心を打つ。特に起筆が厚みのある力強い表現で素晴らしく説得力がある。落款に印が欲しいですね。

井上和弓 師範
隸書の特徴である横への広がり意識した表現で、特に「君」の左払い、「高」の波磔のある横画が象徴的で抜群。流れは師範の作だが印が欲しい。

菊地祥雪 準六
濃墨を駆使。じつくりとした運筆で線は良く沈潜し定着している。落款を含めてビタリと決まっております。押印がないのが惜しい。

下村佳風 師範
味わいの深い多彩な線を巧みに駆使し、運筆の妙を見せている。また紙面を大きく捉え広がりがある。特に字間の取り方が素晴らしい。

宮尾孔照 準五
一点一画に思いを込めたような充実した書きぶりが印象的。紙面も明るい中に緊張感が漂い、しっかりとした章法と相俟って完成度が高い。

上田民男 準師
逆筆藏鋒の強さを強調した澀刺とした起筆と、充実した横画とが調和して素晴らしい。結体の捉え方は勿論、収め方や落款も練度が高い作。

中山河羽 四段
確かな筆遣いの隸書で品が良く丁寧さが光る。「君」の左払いや「高」の横画などはもう少し長く引き強調すると更に良いものになったと思います。

田口節子 準師
細身の線ながら、表情豊かに表現し魅力溢れる作となっている。特に繊細で素直な運筆に心惹かれる。落款はやや弱く一考を要する。

永島大悠 三級
大らかで大胆な筆運びに感動する。字形がやや横広に感じるが、じつくりとした運筆による気宇の雄大さは佳。今後に期待するところ大です。

鈴木風月 準七
真摯な態度を感じさせる取り組みに好感が持てる。曹全碑の持つ上品で理知的な表情を見事に表現。美しく気高い作品となった。

池田龍仙 二級
横画の暢びやかさ、起筆や転折、波磔の趣等細部まで原帖を観察し、巧緻な表現を凝らして達者です。かなりの実力者と思えました。今後益々期待。